

長岡 米百俵まつり

會津若松建設事務所 祭俱樂部 「やってみっ会」 活動体験記

Vol.131



やってみっ会



奴隊、長岡に参上!



お昼を食べながら
打ち合わせ



大型ビ
ジヨンに
参上!
奴隊、
なんと
長岡
駅前
の

幻のガトリング汁

Get!



カニと長岡野菜が
たっぷり

活動日：平成30年10月6日

新潟県長岡市で開催された長岡米百俵まつりに「会津藩奴隊」の一員としてやってみっ会から1名が参加しました。

米百俵まつりは、幕末の時代より長岡藩で伝わる「米百俵の精神」をテーマに、秋の収穫祭に併せて行われるお祭りです。

「米百俵の精神」とは、戊辰戦争敗戦後、百俵の米を多くの人々は飢えを凌ぐために使おうとしましたが、長岡藩士小林虎三郎はこれからの時代に必要なのは教育と考え、必要な書籍、器具の購入に米百俵を充てました。現在の辛抱が、将来の利益となる考えを示す精神です。

奴隊は、ショッピングセンター内や長岡駅前で演舞を行い、沿道の皆様に暖かく迎えられ楽しむことができました。



お疲れ様でしたー!!

バスにて
移動中



アピタ長岡店
で演舞



長岡駅前
で演舞